

1日も早い災害廃棄物処理を目指します



フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤JV

安全大会&芋煮会を開催

全国労働安全衛生週間(2012年10月1日~7日)のイベントとして、職長会主催の安全大会&芋煮会を開催しました。

開会直前に大雨が降りましたが、今年の厳しい残暑を乗り切った皆の熱い思いが通じたのか、集合時間にピタッと止まりました。

芋煮会では、山形風、仙台風の芋煮があったり、秋刀魚の塩焼きが振舞われたり、どれも絶品ぞろいでした。

これから寒い季節に向かっていきますが、冬季対策を万全にし、作業を進めてまいります。



芋煮会の様子

山元JV杉山主任技術者よりひとこと



山元JV構成会社の青木あすなろ建設(株)の杉山です。災害廃棄物処理業務に携わり、山元町に来てちょうど1年になります。復興のスピードは地域により様々ですが、これからも地元のみなさんと一緒に、笑顔で復興に向けて頑張っていきます。

平成24年度 全国労働安全衛生週間スローガン
「心とからだの健康チェック
みんなで進める健康管理」

Q:新浜に山元JVの仮置場がありますが、どういう物を仮置しているのですか?

A:新浜の民地をお借りして仮置場を設置しています。
この仮置場には、廃棄物を除いた津波堆積土砂、コンクリートがらを破碎した再生骨材、不溶化した焼却主灰など山元町で計画されている復興工事で盛土などの土木資材として使用する予定です。

処分量(10月20日現在)

	設計処理量(t)	累計処理量(t)	進捗率(%)	備考	
焼却量	80,000	43,220	54%	燃え殻:15,249t、ばいじん:1,190t	
搬入量	木くず	201,000	40,414	20%	
	混合ごみ	212,000	23,275	11%	
	コンクリートくず	85,000	86,434	102%	
	津波堆積物	598,600	144,923	24%	かさ比重は1.46t/m ³ とした
搬出量	コンクリート再生骨材	81,000	82,355	102%	
	津波堆積物処理土砂	598,600	135,198	23%	新浜の仮置場への搬出量

11月の業務予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
【破碎選別工】					
災害廃棄物	運搬、破碎				
	運搬、選別				
津波堆積物	運搬、選別				
	固化・不溶化				
焼却灰固形不溶化処理					
【搬出工】					
津波堆積土砂	新浜仮置場へ搬出				
	新浜仮置場へ搬出				
コンクリートがら	新浜仮置場へ搬出				
【焼却工】					
キルン炉・ストーカ炉	焼却				
バイオマス発電設備	発電				

焼却灰の放射能濃度

	放射能濃度	測定日
主灰	570Bq/kg	10月9日
飛灰	2,040Bq/kg	10月9日

二次仮置場の空間線量(μSv/h)
10月20日測定

事務所前	0.030
木くず	0.043
コンクリートがら	0.059
津波堆積物	0.166
金属くず	-
主灰保管テント内	0.105
飛灰保管テント内	0.269

※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところで測定しています

お問い合わせは
0223-37-7451
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))
フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体
〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬宇浜砂1-4
電話:0223-37-7451